

## 京都大学生存基盤科学研究ユニット要項

- 第1 京都大学に、国立大学法人京都大学の組織に関する規程（平成16年達示第1号）第50条の3の規定に基づき、生存基盤科学にかかる学際研究領域の創生のための研究を行うため、生存基盤科学研究ユニット（以下「ユニット」という。）を置く。
- 第2 ユニットにおける研究は、化学研究所、エネルギー理工学研究所、生存圏研究所、防災研究所及び東南アジア研究所が連携して行う。
- 第3 ユニットの実施期間は、平成22年3月31日までとする。
- 第4 ユニットに、ユニット長を置く。
- 2 ユニット長は、第2に掲げる研究所の専任の教授のうちから、第5に定める連携推進委員会の議に基づき、総長が任命する。
- 3 ユニット長の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠のユニット長の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 ユニット長に事故があるときは、あらかじめユニット長が指名する者が、その職務を代行する。
- 5 ユニット長は、ユニットの所務を掌理する。
- 第5 ユニットに、ユニットにおける研究の実施その他運営に関する重要事項を審議するため、連携推進委員会を置く。
- 2 連携推進委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、連携推進委員会が定める。
- 第6 ユニットの事務は、宇治地区事務部において処理する。
- 第7 この要項に定めるもののほか、ユニットの組織及び運営に関し必要な事項は、ユニット長が定める。

### 附 則

- 1 この要項は、平成18年4月1日から実施する。
- 2 この要項の実施後最初に任命するユニット長については、第4第2項の規定にかかわらず、第2に掲げる研究所の所長の推薦する候補者について総長が任命するものとする。